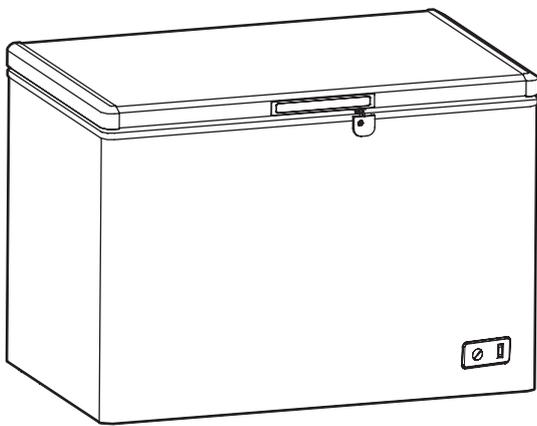


業務用冷凍ストッカー



庫内ユニット

LBF1G1AS
LBF1G2AS
LBF1G3AS
LBF1G4AS
LBF1G5AS
LBF1G6AS
LBF1G7AS

- このたびは弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書には、安全についての注意事項を記載しております。
正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください。
 お読みになったあと、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
 また、お使いになる方が代わる場合は、必ずこの取扱説明書をお渡しください。
- 保証書はお買い上げの販売店からお受取りのうえ、大切に保管してください。

ご使用前に

安全について

必ず守ってください	1
各部の名前と働き	5
鍵のかけ方	6
ストッパー付キャスターの使い方	6
使用上のご注意	7

ご使用前に

運転について

運転のしかた	8
上手な使いかた	8

運転について

お手入れについて

お手入れのしかた

清掃するときは	9
霜取りについて	9
長時間使わないときは	9

お手入れについて

知っておいてください

調子がおかしいときは	10
製品の種類と仕様	12
アフターサービスと保証について	13
お客様ご相談窓口	裏表紙

知っておいてください

ご使用前に、よくお読みのうえ、正しくお使いください

- ここに示した注意事項は、下記の2種類に分類しています。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 警告	誤った取扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
 注意	誤った取扱いにより、軽傷を負う可能性または物的損害の可能性のあるもの。 状況によっては重大な結果に結び付く可能性もあります。

- 本文中に使われる「図記号」の意味は次のとおりです。

	絶対にしないでください。		発火に注意してください。		必ずアース工事をしてください。
	絶対にぬれた手で触れないでください。		手や指を挟まないよう、注意してください。		電源プラグを抜いてください。
	絶対に水にぬらさないでください。		感電に注意してください。		必ず指示どおりに行ってください。
	製品を分解や改造・修理をしないでください。				

警告

使用上の注意事項

- 揮発性、引火性のあるものを近くに置いたり、庫内に入れない

爆発・火災の原因になります。
また、近くでガス漏れが発生した場合、引火を防ぐためコンセントに手を触れずに、まず換気をしてください。



禁止

- 火気に注意する

冷媒に可燃性ガスを使用しています。
取扱いに注意してください。



発火注意

- 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、束ねたりしない

重いものを載せたり、はさみ込んだりすると、電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。



禁止

- 一時的に使用を中止するときは、電源プラグを抜いて元電源を遮断する
漏電・火災の原因になります。



- 異常時(焦げ臭いなど)は、電源プラグを抜いて元電源を遮断する

異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。
お買い上げの販売店にご連絡ください。



- 製品の中に入らない

閉じ込められ、窒息する原因になります。



禁止

- 扉を開けて持ち運ばない

扉の脱落や製品転倒による事故の原因になります。



禁止

- 庫内清掃・霜取りは電源プラグを抜いてから行う
感電の原因になります。



- 次のものを保管しない

- アルコール・プロパンガス・接着剤などの揮発性、引火性のある薬品およびその類似品(爆発や火災などの原因になります。)
- 医薬品や精密機器などの特殊品
- ビンや缶類(中身が凍って割れ、けがの原因になります。)
- 温かい食品、常温の食品(冷凍食品が溶けるおそれがあります。)



禁止

- 製品を停止して一時的に保管する場合は、幼児が遊ぶ場所を避け、扉にカギをかける
幼児が遊ぶ場所などに放置すると、幼児が閉じ込められ窒息する原因になります。



- 漏電遮断器が作動したときはお買い上げの販売店に相談する

無理な電源の復帰を行うと、感電・火災の原因になります。



- 庫内では電気器具を使わない



禁止

- 電源プラグはホコリが付着していないか定期的に確認し、がたつきがないように確実に差し込む
感電・火災の原因になります。



- 分解や改造・修理をしない

異常動作や感電・火災などの原因になります。
お買い上げの販売店にご依頼ください。



分解禁止

- 電源プラグを抜いたときは再び差し込むまで5分程度時間をあける

すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかり一時的に動かなくなります。



- 製品に水をかけたり、水で洗ったりしない
漏電・感電の原因になります。



水ぬれ禁止

- ガス漏れに気づいたときは製品や電源プラグに手を触れず、窓を開けて換気をする
爆発・火災のおそれがあります。



警告

使用上の注意事項

●冷凍ストッカーを使用するときのご注意

本製品は感覚器官など身体や精神に障害がある方や、製品を適切に扱うために必要な経験や知識が限られた方(子供含む)が単独で使用することを想定していません。こうした方が本製品をご使用になる場合は、安全を確保するために、必ず監督者や保護者の指示にしたがっていただくようお願いします。



●冷凍ストッカーで遊ばせない

子供が本製品で遊ばないように、保護者の方はご注意ください。



●冷媒に可燃性冷媒を使用しているため、万一の冷媒漏れに備え、異常に気づいたときは下記の注意を必ず守る

- 冷媒が滞留しないよう十分な換気を行う。
- 製品に火気を近づけない。
- 冷媒配管を傷つけたり、破損させたりしない。



●冷凍ストッカーは業務用として使用する



注意

使用上の注意事項

●温かい食品・常温の食品を入れない

本製品は冷凍食品の保管専用です。温かい食品・常温の食品を入れると、庫内温度が上昇し、冷凍食品が溶ける原因になることがあります。



禁止

●製品に乗ったりぶら下がったりしない

落下・転倒・破損などにより、けがの原因になることがあります。



禁止

●機械室には手や細い棒などを差し込んだりしない

やけどやけがの原因になることがあります。また内部にある機械の破損や、ガス漏れの原因になることがあります。



禁止

●製品の周囲に物を置かない

周囲に置いた物の温度が上昇することがあります。



禁止

●庫内へ物を投げ入れない

製品および保管品が損傷する原因になることがあります。



禁止

●製品のまわりで可燃性スプレーや溶剤を使用したり、製品のそばに置かない

電気系統の火花などで引火したり、樹脂部品が損傷する原因になることがあります。



禁止

●搬入などで本体を横に倒したときはすぐに電源を入れない

圧縮機故障の原因になることがあります。電源の投入まで30分以上間をおいてください。



禁止

●庫内にはびん類や缶類は入れない

中身が凍って破裂し、けがや損傷の原因になることがあります。



禁止

●霜取りには金属製のものや、鋭利なものを使用しない。

霜や氷を取るのに、キリや金属性のものを使用すると、内壁面に傷がつき故障(ガス漏れなど)の原因になることがあるので、絶対に避けてください。



禁止

●ぬれた手で電源プラグなどの電気部品に触れない
感電の原因になることがあります。



ぬれ手禁止

●庫内の食品・容器(特に金属製のもの)および庫内壁には、ぬれた手で触れない
凍傷の原因になることがあります。



ぬれ手禁止

●製品の上には、水を入れた容器などを置かない
落下しけがをしたり、こぼれた水で電気絶縁が劣化し、漏電の原因になることがあります。



水ぬれ禁止

●電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜く
コードを引っ張ると断線による発熱・火災の原因になることがあります。



感電注意

●漏電遮断器は定期的に動作確認する
故障のまま使用すると、漏電のときに動作せず、感電の原因になることがあります。



感電注意

●扉開閉時は手や指を挟まないよう注意する
扉開閉時に扉が全開でない場合、自然に閉まる場合があります。



手や腕を挟まれないよう注意

●バスケット(付属品)の取り付けは、水平に正しく確実にセットする
脱落するとけがの原因になることがあります。



●常温の蓄冷剤や保冷剤を入れない

庫内の温度が上昇し、保管品が溶ける原因となる場合があります。



注意

使用上の注意事項

●定期的に霜取りを行う

霜の厚さが1cm程度になった場合、付属のヘラで霜取りを行ってください。製品庫内に多量に霜が付くと、冷却能力が低下し、冷凍食品が溶ける原因になることがあります。



●長期間使用しないときは保管品を取り出し、電源プラグを抜く

電源プラグにホコリがたまって発熱や発火の原因になることがあります。



●電源プラグを抜いて次に差すときは、5分以上時間をあける

圧縮機に負担がかかり故障の原因になることがあります。



●霜取りは付属のヘラを使用する

付属のヘラ以外のものを使用すると冷却パイプを傷つけ、ガス漏れの原因になることがあります。



警告

据付け上の注意事項

●屋外で使用しない

雨水のかかる場所で使用すると、漏電・感電の原因になります。



禁止

●車両・船舶で使用しない

必ず静止した状態でご使用ください。



禁止

●可燃性ガスの漏れるおそれのある場所へは設置しない

電源プラグの抜き差しで、引火爆発や発火のおそれがあります。



禁止

●万一の感電事故防止のため、漏電遮断器を取り付ける

詳細はお買い上げの販売店にご相談ください。



感電注意

●据付け・移動・再設置は、自分でしない

据付けに不備があると、故障や水漏れ・感電・火災の原因になります。お買い上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●アース工事を行う

アースが不完全な場合は、感電や火災の原因になります。アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。(アース端子がない場合は、電気工事業者による)D種接地工事が必要です。



アース線を接続せよ

●電源は専用コンセントを使用し、電源コードは途中で接続しない

延長コードの使用、タコ足配線をする、感電・発熱・火災の原因になります。



禁止

●製品質量に十分耐えるところで水平な床面に設置する

据付けに不備があると、水漏れ・転倒・落下によるけがなどの原因になります。



注意

据付け上の注意事項

●コンロやストーブのすぐとなり、また直射日光のあたるところには据え付けない

冷却能力が低下し、冷凍食品が溶ける原因になることがあります。



禁止

●湿気の多いところや、水のかかりやすいところに据え付けない

漏電・感電の原因になることがあります。



水ぬれ禁止

●次の場所には設置しない

- 交通や防災の支障となるところ
 - 避難経路の妨げとなるところ
 - 消火設備の支障となるところ
 - 排煙設備や防火戸の支障となるところ
- 法令違反になることがあります。



禁止

●据付スペースを確保する 取扱説明書に記載している据付スペースを必ず守る

冷却能力が低下し、冷凍食品が溶ける原因になることがあります。



●熱いものを置いたり、熱源器の近くには置かない

本体の破損や冷却性能の低下、本体が溶けて発火の原因になることがあります。



禁止

●水にぬれてもよい場所に設置する

結露や排水の漏れにより、床面がぬれる原因になることがあります。





警告

廃棄上の注意事項

●廃棄は専門の業者に依頼する

放置すると幼児が閉じ込められるなど、事故の原因になります。



●製品を廃棄する場合は、必ずドアを取り外してから廃棄する

幼児が閉じ込められる原因になります。



据付けは、お買い上げの販売店または資格のある専門業者にご依頼ください。

●特殊な場所は避けていますか？

次のような場所に据え付けると、冷却パイプや電気部品が腐食し故障の原因になります。

- 温泉地、硫黄分の多いところ
- 海岸近く、塩分の多いところ

●風通しが良いところに据え付けていますか？

プレハブ小屋など換気のない狭い部屋への設置は避けてください。

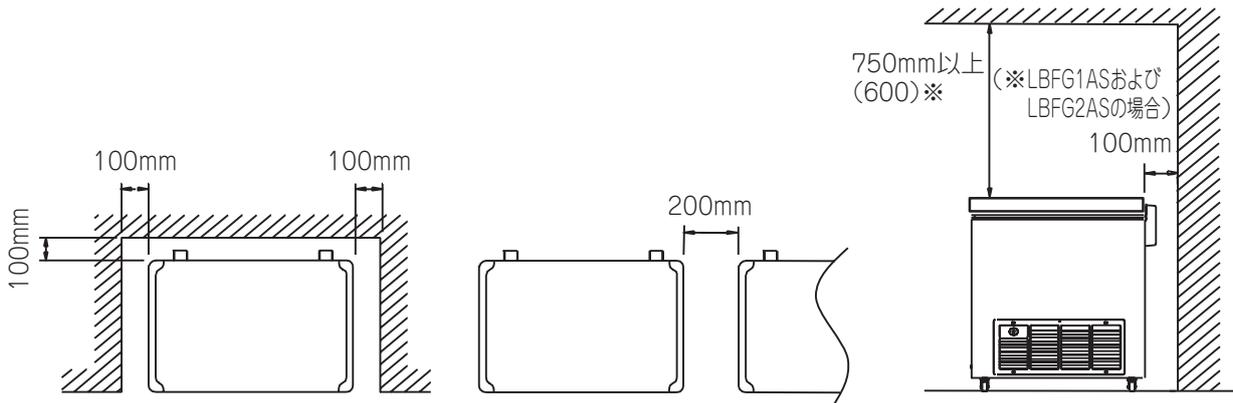
冷凍ストッカーの周囲は100mm以上壁面から離してください。

複数台ならべて設置する場合は、製品の間を200mm以上離してください。

圧縮機や製品本体外側からの放熱が不十分になると、冷却不良や故障の原因になります。

●扉が開閉できるように据え付けていますか？

上部に棚があるなど、扉が完全に開かないところに設置しないでください。



●熱気から離れたところに据え付けていますか？

直射日光があたる場所や、コンロ、フライヤーやストーブなど熱源器の近くに設置しないでください。

●水のかからないところに据え付けていますか？

雨水のかかる場所や、常に濡れているような湿気の多い場所に設置しないでください。

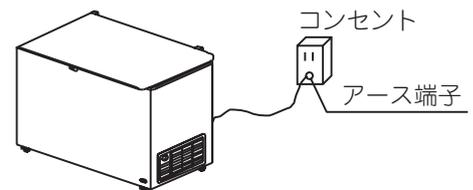
●床は丈夫で水に濡れてもよいところに据え付けていますか？

フローリングやカーペットの床、床の防水設備が施されていないところには設置しないでください。

●製品は水平に据え付けていますか？

●電源は専用コンセントを使用していますか？

ほかの器具と合わせてタコ足配線をしないでください。



●アース端子にアース線(緑/黄)を接続していますか？

アース線はガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。

(アース端子がない場合は、電気工事業者によるD種接地工事が必要です。)

●万一の感電事故防止のため、漏電遮断器を取り付けていますか？

詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

(注)漏電遮断器は定格容量15A、定格感度電流15mA高速型を使用してください。

各部の名前と働き

●LBF1AS,2AS

上扉

上方に開きます。

バスケットカゴ

取外し可能カゴ
(個数は **12** ページ参照)

鍵穴

扉の施錠をします。
(鍵2個付き)
(**6** ページ参照)

庫内排水栓

排水用として使用します。

キャスター

ストッパー付キャスターで
移動ができます。
(**6** ページ参照)

水抜きキャップ

庫内排水栓を外した
あとキャップを外すと
庫内の水が
排水されます。

電源コンセント

アース線

機械室

冷凍機が入っています。

通電ランプ「緑」

電源が入っているときに
緑色ランプが点灯します。

温度調節ダイヤル

庫内の温度を調節する
ダイヤルです。

●LBF3AS,4AS,5AS

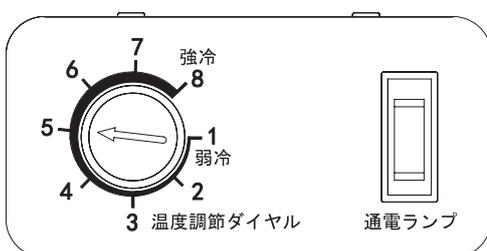
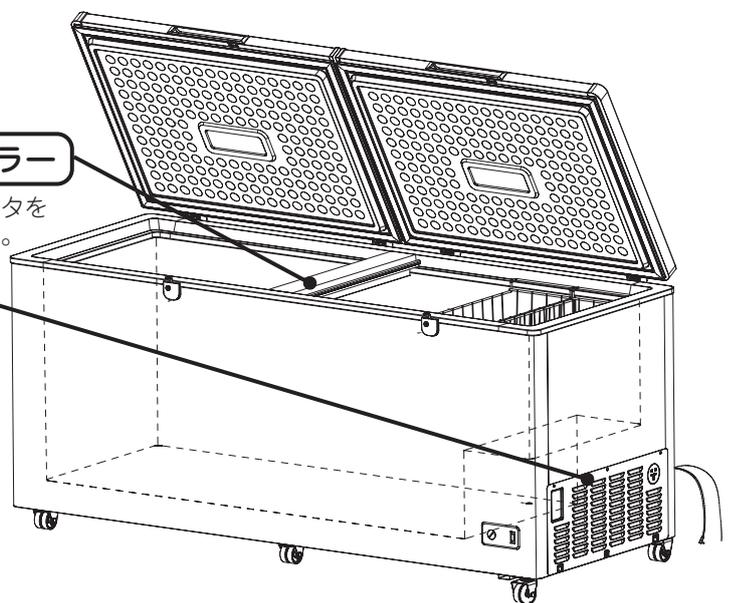
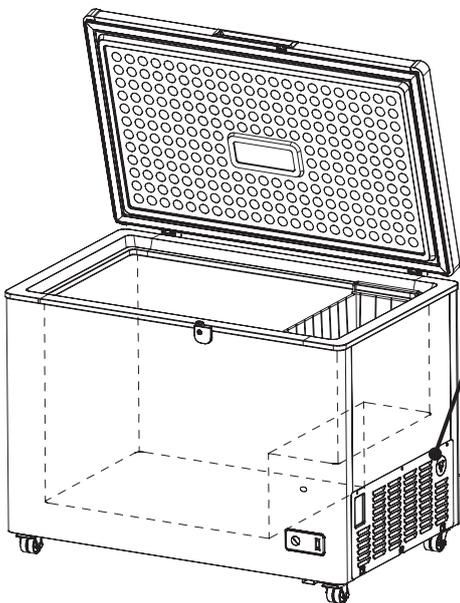
●LBF6AS,7AS

センターピラー

結露防止用ヒータを
内蔵しています。

機械室

冷凍機が
入っています。
LBF5AS,6AS,
7ASはファンが
あります。



■温度調節のしかた

- ①電源プラグをコンセントに差し込むと、通電ランプ緑色が点灯します。
- ②温度調節ダイヤルで冷却の強さを調節します。

■庫内温度の調節目安

- ダイヤル1~4：弱冷
ダイヤル5：通常冷却
ダイヤル6~8：強冷

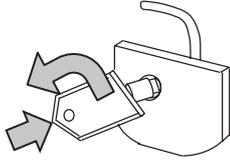
注 意

ダイヤル7、8で1時間以上使用しないでください。
この設定では圧縮機が連続運転となることで寿命が短くなり、場合により故障に至る可能性があります。(保証対象外です。)

付属の鍵を使ってください。

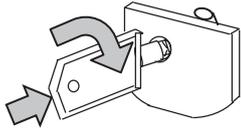
●**鍵をかけるとき**

鍵を鍵穴に差し込んで奥へ押し込みながら反時計方向に回してください。

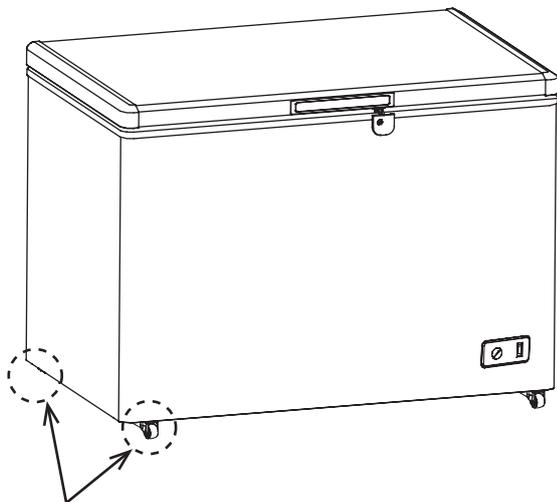


●**鍵を開けるとき**

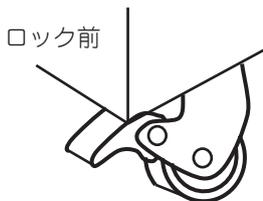
鍵を鍵穴に差し込んで奥へ押し込みながら時計方向に回してください。



ストッパー付キャスターの使い方



正面から見て左側(前後2カ所)がストッパー付です。



車輪が回転します



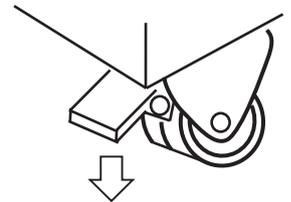
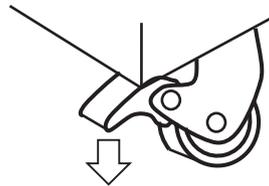
車輪が固定されます

●**ストッパーをかけるとき**

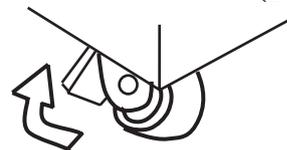
ストッパーを製品の外側へ向け、足で強く踏みつけてロックします。

LBF1,2ASの場合

LBF3~7ASの場合



通行などのじゃまにならないように、キャスターを回転させ、ストッパーをしまってください。(LBF1,2ASのみ)



LBF3~7ASはロック時にキャスター向きも同時にロックされます。ストッパー向きを決めてからロックしてください。

●**ストッパーを戻すとき**

ストッパーを手で戻します。(指をはさまないようにご注意ください。)

お願い

- 車輪の回転を止めることで製品の予期せぬ移動を防止するものです。製品本体を固定する機能はありません。設置場所の床面状況によっては、車輪の回転を止めても製品が移動するおそれがあります。
- ストッパーを使用する場合でも、製品が移動しないように水平で安定した場所に設置してください。
- ストッパー操作時および製品移動時は、庫内から保管物を取り出してください。

使用前に

使用上のご注意

警告

● 次のものを保管しない

- アルコール・プロパンガス・接着剤などの揮発性、引火性のある薬品およびその類似品（爆発や火災などの原因になります。）
- 医薬品や精密機器などの特殊品
- ビンや缶類（中身が凍って割れ、けがの原因になります。）
- 温かい食品、常温の食品（冷凍食品が溶けるおそれがあります。）



禁止

● 電源プラグを抜いたときは再び差し込むまで5分程度時間をあける

すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかり一時的に動かなくなります。



● 揮発性、引火性のあるものを近くに置いたり、庫内に入れない

爆発・火災の原因になります。また、近くでガス漏れが発生した場合、引火を防ぐためコンセントに手を触れずに、まず換気をしてください。



禁止

● 漏電遮断器が作動したときはお買い上げの販売店に相談する

無理な電源の復帰を行うと、感電・火災の原因になります。



● 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、束ねたりしない

重いものを載せたり、はさみ込んだりすると、電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。



禁止

● 電源プラグはホコリが付着していないか定期的に確認し、がたつきがないように確実に差し込む

感電・火災の原因になります。



● 製品の中に入らない

閉じ込められ、窒息する原因になります。



禁止

注意

● 機械室には手や細い棒などを差し込んだりしない

やけどやけがの原因になることがあります。また内部にある機械の破損や、ガス漏れの原因になることがあります。



禁止

● 電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜く

コードを引っ張ると断線による発熱・火災の原因になることがあります。



感電注意

● 製品に乗ったりぶら下がったりしない

落下・転倒・破損などにより、けがの原因になることがあります。



禁止

● 漏電遮断器は定期的に動作確認する

故障のまま使用すると、漏電のときに動作せず、感電の原因になることがあります。



感電注意

● ぬれた手で電源プラグなどの電気部品に触れない

感電の原因になることがあります。



ぬれ手禁止

● バasket (付属品)の取り付けは、水平に正しく確実にセットする

脱落するとけがの原因になることがあります。



● 庫内の食品・容器(特に金属製のもの)および庫内壁には、ぬれた手で触れない

凍傷の原因になることがあります。



ぬれ手禁止

● 常温の蓄冷剤や保冷剤を入れない

庫内の温度が上昇し、保管品が溶ける原因となる場合があります。



● 製品の上には、水を入れた容器などを置かない

落下しけがをしたり、こぼれた水で電気絶縁が劣化し、漏電の原因になることがあります。



水ぬれ禁止

ご使用になる前に

- 初めて上扉を開けたときに臭気(樹脂臭)がすることがありますが、時間が経つとなくなります。
- 庫内表面に付着しているホコリや汚れを取り除くため、しめらせた布できれいに清掃してください。

正しく使うための注意事項

- 周囲温度が高い(35℃以上)ところで使用しないでください。冷えが悪くなり故障の原因になります。

●運転

1. 専用コンセントの配電ブレーカが『OFF(切)』になっているかを確認してください。
2. 専用コンセントに電源プラグを確実に差し込んでください。
3. 専用コンセントの配電ブレーカを『ON(入)』にしてください。
通電後冷却運転が始まりますが、庫内が冷えるまでにはしばらく時間がかかります。
十分に冷えてから冷凍食品を入れてください。
4. 庫内の温度は温度調節器で調整してください。(温度調整のしかた( ページ)をご覧ください。)

●停止

1. 専用コンセントの配電ブレーカを『OFF(切)』にしてください。
2. 専用コンセントから電源プラグを抜いてください。

お願い

- 停止をしてからすぐに運転すると冷凍機に負担がかかり故障の原因になります。
必ず5分以上あけてから運転してください。
- この取扱説明書と同梱している鍵はなくさないように保管してください。

上手な使いかた

注意

●温かい食品を入れない

本製品は冷凍食品の保管専用です。
温かい食品を入れると、庫内温度が上昇し、
冷凍食品が溶ける原因となることがあります。



禁止

●常温のものを多量に入れない

本製品は冷えているものを継続的に冷やす、
「保冷」を目的としています。
そのため常温のものを多量に庫内へ入れると
一時的に庫内の温度が上昇する場合があります。



保管する冷凍食品は

●ある程度すき間を空けて保管するようにしましょう

つめ込みすぎは冷却むらの原因になります。



●密閉容器やラップなどで包装したものを保管するようにしましょう

食品の乾燥を防止します。



●すでに凍結したものを保管するようにしましょう

凍結の目的では使用しないでください。



●バスケットに食品を入れる場合は、1バスケットあたり3kgまでにしましょう

扉の開閉はすみやかに

●ドアの開閉は少なくし、短時間で閉めるようにしましょう

扉のムダな開閉は電力のムダにつながります。
また、庫内の温度が上昇しますので、長時間の開けっぱなしは避けてください。

お手入れのしかた

警告

- 製品に水をかけたり、水で洗ったりしない
漏電・感電の原因になります。



水ぬれ禁止

- 製品を停止して一時的に保管する場合は、
幼児が遊ぶ場所を避け、扉に力加をかける
幼児が遊ぶ場所などに放置すると、
幼児が閉じ込められ窒息する原因になります。



- 庫内清掃・霜取りは電源プラグを抜いてから行う
感電の原因になります。



注意

- 機械室には手や細い棒などを差し込んだりしない
やけどやけがの原因になることがあります。
また内部にある機械の破損やガス漏れの
原因になることがあります。



禁止

- 霜取りには金属製のものや、
鋭利なものを使用しない
霜や氷を取るのに、キリや金属性のものを
使用すると、内壁面に傷がつき故障
(ガス漏れなど)の原因になることがあるので、
絶対に避けてください。



禁止

清掃するときは

- 清掃する前には必ず保管物を出して、電源プラグを抜いてください。
扉を開けて庫内の霜を完全に溶かしてください。
扉・バスケット・内壁面などをやわらかい布でふき、扉を開けたままで乾かしてください。
- 汚れがひどいときは、中性洗剤をお使いください。
洗剤を使ったあとは洗剤分が残らないよう、よくふきとってください。
- シンナー・アルコール・ワックス・アルカリ性洗剤・熱湯・酸・たわし・研磨材などは使わないでください。
- 扉のパッキン部分は、乳酸飲料や調味料がついたまま使用すると、早く傷みます。
また鉄粉などが付着しやすく、もらい錆の原因になりますので、こまめにふいてください。
- 換気パネルは少なくとも年に1度は、電気掃除機またはブラシでホコリを清掃してください。
- 庫内底面のシール剤は、ひびがあっても水漏れすることはありません。

霜取りについて

冷凍ストッカーは自動霜取り機能がないため、長時間使用すると庫内に霜が付着し成長します。
内壁面に霜が1cm程度付着した場合は霜取りが必要ですので、以下の手順で定期的に霜取りを行ってください。

1. 庫内の保管物を取り出し、ほかの冷凍庫に移してください。
2. 電源プラグをコンセントから抜いてください。
3. 扉を開けて付着した霜を溶かしてください。
4. 霜が完全に溶けたら庫内の排水栓を外してください。
溶けにくい場合は付属のヘラで霜を取り除いてください。
5. 本体背面にある水抜きキャップの下に水受け皿などを用意して、排水受けの準備をしてください。
6. 本体背面にある水抜きキャップを3cm引き出し、キャップを180度回転させます。
水抜き穴を下方に向けて、庫内の水を排水してください。
7. 排水が完了したら水抜きキャップを180度回転させ水抜き穴を上方にして
本体へ押し込んで戻してください。
8. 乾いた布などで庫内の水分をふきとってください。
9. 電源プラグをコンセントに確実に差し込み運転してください。
10. 庫内が十分に冷えているのを確認し、移しておいた保管物を入れてください。

長時間使わないときは

電源プラグを抜いて停止してください。
また、においがこもったりしないよう庫内を清掃し、2~3日間扉を開けて乾燥させてください。

次の場合は故障ではありません。

症状	原因
音が出る	運転時や停止直後の「シュー」という音 冷凍庫内部にガス(冷媒)が流れている音です。
製品周囲が熱く感じる	製品前面や側面・底面が熱い 製品の外郭に放熱パイプを内蔵しているため、保管物に影響はありません。
扉が重い 扉が開かない	扉を閉めて、すぐに開けようとする、扉が重い、扉が開かない 扉を開けたときに、侵入した外気が急に冷やされて、庫内の圧力が一時的に外部より低くなるためです。しばらく時間をおいてから開けてください。
製品表面に露がつく	製品外表面に露がつく 周囲の湿度が高い場合に、露がつく場合があります。

サービスを依頼される前にお調べください。

警告

●分解や改造・修理をしない
異常動作や感電・火災などの原因になります。
お買い上げの販売店にご依頼ください。

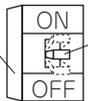


分解禁止

●冷媒に可燃性冷媒を使用しているため、万一の冷媒漏れに備え、異常に気づいたときは下記の注意を必ず守る

- 冷媒が滞留しないよう十分な換気を行う。
- 製品に火気を近づけない。
- 冷媒配管を傷つけたり、破損させたりしない。



症状	原因	処置
まったく 運転しない	電源ブレーカーのところがOFF位置 またはトリップ位置になっていませんか？ 電源ブレーカー (漏電遮断器)  ところがトリップ	●電源ブレーカーのところがOFF位置の場合は、電源を入れてください。 ●電源ブレーカーのところがトリップ位置の場合は、電源を入れずにお買い上げの販売店にご連絡ください。
	停電ではありませんか？	停電復帰後、再運転してください。
	電源プラグの差し込みは確実ですか？	電源プラグを確実に差し込んでください。
冷えない	温度調節器の調節は適正ですか？	適正な温度に調節してください。 5 ページ<庫内温度の調節目安>参照
	霜が厚くなっていませんか？	付属のヘラで霜取りを行ってください。
	庫内排水栓の差し込みは確実ですか？	庫内排水栓を確実に差し込んでください。
	扉を頻繁に開けていませんか？	しばらく扉を開けないでください。
	扉は正しく閉まっていますか？	しっかり閉めてください。
	発熱するものが製品の周囲にありますか？	発熱するものを移動させてください。
	たくさんの冷凍食品をつめ込んでいませんか？	冷凍食品はある程度すき間を空けて入れてください。
	温かい食品や常温のものを入れていませんか？	すでに凍結したものを保管してください。
据付スペースを確保できていますか？	据付スペースを確保してください。 4 ページ<据付スペース>参照	
製品の床下が濡れている	庫内排水栓の差し込みは確実ですか？	庫内排水栓を確実に差し込んでください。

以上のことをお調べになったうえで、なお調子が良くないときはご自分で修理なさらず、お買い上げの販売店にご連絡ください。このとき、症状と機種名(保証書または側面の機種名銘板)をお知らせください。また、扉は閉めたままにしてください。

次の場合は販売店へご連絡ください。



●異常時(焦げ臭いなど)は、電源プラグを抜いて元電源を遮断する

異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災などの原因になります。お買い上げの販売店にご連絡ください。



症状	次の処置をしてから連絡を
電源ブレーカー・漏電遮断器などの安全装置が作動する。	電源プラグを抜いてください。
電源プラグが点灯しているが、まったく運転しない。	電源プラグを抜いてください。

機種名	LBF61AS	LBF62AS	LBF63AS	LBF64AS	LBF65AS	
定格内容積(L)	142	206	302	375	542	
電源	単相100V, 50/60Hz					
消費電力(W) ※1	100/115	117/122	145/159	145/159	160/175	
庫内温度性能 ※2	周囲30℃ -23℃以下					
外形寸法 (mm)	幅	734	978	1104	1314	1800
	奥行	600		743		
	高さ	840		852		
製品質量(kg)	38	45	59	65	83	
温度調節	機械式サーモ (ダイヤル調整範囲1~8 ※3)					
霜取方法	目視点検後取扱者が実施 清掃用排水口あり					
冷媒	R600a (イソブタン)				R290 (プロパン)	
	充てん量(g)	55	70	75	79	117
付属品	バスケット2個 鍵2個 ヘラ(霜取り用)1個 取扱説明書 製品保証書			バスケット1個 鍵2個 ヘラ(霜取り用)1個 取扱説明書 製品保証書		

機種名	LBF66AS	LBF67AS	
定格内容積(L)	605	755	
電源	単相100V, 50/60Hz		
消費電力(W) ※1	160/175	275/275	
庫内温度性能 ※2	周囲30℃ -23℃以下		
外形寸法 (mm)	幅	1800	2189
	奥行	743	
	高さ	921	
製品質量(kg)	87	98	
温度調節	機械式サーモ (ダイヤル調整範囲1~8 ※3)		
霜取方法	目視点検後取扱者が実施 清掃用排水口あり		
冷媒	R290 (プロパン)		
	充てん量(g)	125	145
付属品	バスケット2個 鍵2個 ヘラ(霜取り用)1個 取扱説明書 製品保証書		

※1 通常運転における最大値です。

※2 無負荷での庫内空気温度の平均値です。

※3 設定範囲に関しては、庫内温度の調節目安(5ページ)をご覧ください。

※4 製品の外觀および仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービスと保証について

アフターサービスについて

警告

●据付け・移動・再設置は、自分でしない
据付けに不備があると、故障や水漏れ・感電・火災の原因になります。お買い上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●分解や改造・修理をしない
異常動作や感電・火災などの原因になります。お買い上げの販売店にご依頼ください。



分解禁止

●冷媒に可燃性冷媒を使用しているため、万一の冷媒漏れに備え、異常に気づいたときは下記の注意を必ず守る



- 冷媒が滞留しないよう十分な換気を行う。
- 製品に火気を近づけない。
- 冷媒配管を傷つけたり、破損させたりしない。

■修理を依頼されるときは 次のことをお知らせください。

- 機種名 } 保証書に記載して
- 製造番号と据付年月日 } あります。
- 故障状況 — できるだけ詳しく
- ご住所・お名前・お電話番号

■無料修理保証期間経過後の修理について

お買い上げの販売店またはコンタクトセンターにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合はお客様の要望により有料修理いたします。

■移設および廃棄などについて

転居などで移動・再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買い上げの販売店またはコンタクトセンターにご相談ください。
据付け不備があると、水漏れ・感電・火災などの原因になります。

- 移動するときは、転倒や電源コードを損傷しないように十分気をつけてください。
けがの原因になったり、感電・発火の原因になることがあります。

■ご不明の場合は

アフターサービスについては、お買い上げの販売店またはコンタクトセンターにお問合わせください。

保証書について

- この製品には保証書がついています。
保証書は、お買い上げの販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、冷凍庫を管理している方が大切に保管してください。

- 保証期間内に無料修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店またはコンタクトセンターにご連絡のうえ、修理のときは「保証書」を必ずご提示ください。ご提示のない場合は、無料修理保証期間中であってもサービス料をいただくことがありますので、保証書は大切に保管してください。

保証期間…お買い上げ日から

冷凍サイクル密封部分……2年間

その他の部分……………1年間

詳細は保証書をご覧ください。

- 二次補償について
製品事故に起因した、冷却物・営業補償などの二次補償はいたしません。
二次災害のおそれのある場合には、定期的な温度管理を行っていただくと共に、お買い上げの販売店またはコンタクトセンターとご相談のうえ警報システムの設置・予備機の設置などをご採用ください。
また、事前の損害保険をお願いします。

無料修理とならない場合(保証範囲外)

1. 使用基準外の使用での事故

使用基準

項目	使用基準
電源 電圧変動	定格電圧の±10%以内
標準周囲温度 湿度範囲	+10℃～+35℃ 80%RH以下(注)
圧縮機 運転・停止頻度	6回/時間以下
据付スペース	周囲100mm以上の空間 ④ ページ<据付スペース>参照

(注) RH80%以上で使用の場合、条件によっては外板に結露することがあります。

2. 下記の据付け・使用上・その他の不具合があった場合

※は具体的な例を示します。

(1) 据付け不具合(設置および設置環境)

- 水平で安定した場所に設置されていない場合
- 設置された場所の雰囲気気(通常大気条件と異なる場合)
※ 屋外雰囲気気、油ミスト雰囲気気(厨房排気近辺など)、
その他腐食性ガス・粘着ミスト雰囲気気
- 排熱不良の場合
※ 据付スペースを確保できていない

(2) 使用上の不具合

- 扉開放時間が長い場合
- 扉開閉頻度が高い場合
- 定期的な保守を怠った場合
※ 各部の錆・ガス漏れ、定期的な霜取り
- 冷凍食品の保管用途以外で使用した場合
※ 温かい食品・常温食品・製氷など凍結用途での使用

(3) その他

- 当社の関係者が事前に改善要望したものの実施されていなかった場合
- 天災・火災による場合
※ 落雷による電気部品の故障
- その他、据付け・使用上にかかわる、一般常識を逸脱した内容による場合

お客様ご相談窓口

商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談などすべてのお問い合わせは下記の **ご購入店** へご連絡ください。

ご購入店名 _____ TEL _____ 据付年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

緊急時には下記コンタクトセンターへご連絡ください。
電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお願いします。

WEBから

- よくあるご質問、取扱説明書をご覧いただけます。
- 簡単・便利に修理依頼、リモコン・フィルターなどのご購入ができます。

ダイキンコンタクトセンター

検索

<https://www.daikincc.com>

WEB受付
の流れ

修理依頼
内容を入力

ご訪問日の
確認・登録

受付完了
メールが届く

ご訪問

QRコードからもアクセスできます。



24時間365日、安心つながる。

お客さま
総合窓口

コンタクトセンター

お電話から

フリーダイヤル



0120-88-1081

FAXから

フリーダイヤル



0120-07-0881

非通知設定の方は、最初に186をダイヤルいただき発信番号の通知をお願いしております。



1907

QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です

ダイキン工業株式会社

本社 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル
郵便番号 530-8323

東京支社 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル
郵便番号 108-0075

M17A051C <2007> [FS]